

競技力向上基本方針の論点整理

1

競技スポーツの振興

(1) ジュニア選手の育成

・全国や国際大会で活躍 ・滋賀県ゆかり ・発掘、育成、強化 ・育成プログラムの策定と支援のしくみ ・タレント発掘 ・中高一貫指導の強化

(2) 運動部活動の活性化

・部活動指導マニュアル ・競技の継続 ・指導者の増加 ・加入者数の増加 ・活性化の検討 ・選択と集中

(3) トップアスリートの支援

・経済面 ・競技継続の環境 ・セカンドキャリア ・夢とあこがれ ・国際交流

(4) 拠点事業の検討

・学校拠点 ・地域拠点 ・複数のスポーツ拠点 ・地域振興

(5) 各競技団体組織の維持・充実

・一貫指導システム ・成年の強化 ・組織基盤の弱い団体 ・マネージメントコーチ ・段階的な数値目標

2

滋賀の特性を活かしたスポーツの推進

(1) 湖上スポーツの充実

・びわ湖を舞台とするスポーツの振興 ・「泳ぐ」「まわる」 ・豊かな自然環境

(2) 滋賀の地域力を活かしたスポーツの整備

・56びわ湖国体の会場地 ・スポーツと地域振興との連携

(3) 若あゆ育成

・奨学金等支援制度 ・優れた人材育成 ・郷土愛 ・他県の文化や慣習

3

指導者の養成と確保

(1) 指導者の養成と資質向上

・情熱を持った指導者 ・JISSやNTCへの研修 ・県民の信頼

(2) 指導者の適正な配置に向けた取組

・専門的な指導 ・適材適所 ・関係機関への依頼 ・依頼の方法、手段

(3) 優秀な選手・指導者の確保に向けた取組

・優秀な指導者・選手の採用 ・関係機関(県、公的機関、企業、スポーツ団体)への依頼 ・確保に係る情報交流の活発化 ・確保に向けてのしくみづくり

(4) 指導者資格取得の推進

・指導者ネットしが ・日本体育協会公認指導者の増加 ・国体監督資格者の増加

4

スポーツサポート体制の充実

(1) 医科学サポート体制の整備

・スポーツ医科学委員会 ・スポーツアドバイザー ・JISSやNTCへの研修 ・医科学専門家と競技団体

(2) スポーツ情報収集・分析

・大会結果 ・各競技の競技力 ・医科学サポート ・JISSやNTCとの連携 ・収集、取捨選択、提供、活用

(3) スポーツ評価制度の検討

・フィードバックサイクル ・評価基準の設定 ・県体協と競技団体

(4) スポーツ広報活動

・ホームページの活用 ・有効な広報媒体の模索 ・選手や監督に光

5

スポーツ環境の整備

(1) 褒賞制度等の充実

・褒賞制度の周知 ・表彰受賞者に光 ・スポーツ選手への支援のしくみ

(2) 企業・大学との連携・協働

・県内13の大学 ・連携のしくみを模索 ・滋賀県企業スポーツ振興協議会

(3) 施設活用の積極的な推進

・競技団体の円滑な活動 ・社会体育施設の整備 ・使用上の便宜 ・特殊競技施設の整備

(4) 幅広いスポーツの普及

・スポーツ人口の増加 ・スポ少、総合型、競技団体、マスターズ組織等との連携強化